事業所名　村山市社会福祉協議会　放課後等デイサービスおひさま

支援プログラム

作成日　2025 年　2 月　14 日

法人（事業所）理念		子供も親もいきいきと生きる。地域福祉の発展に。 生きづらさを抱える子どもだけでなく、保護者様の視点になって、親も子どももいきいきと生きられるような支援を行う。		
支援方針		子どもを主体とした支援を行い、子どもがいきいきとできるような環境、支援を提供します。 子どもの成長を保護者と感じ、感動を共感できるよう支援を提供します。		
営業時間		8　時　30　分から　17　時　15　分まで	送迎実施の有無	(あり)　なし
		支　援　内　容		
本人支援	健康・生活	健康的な生活を送れることを目的とし、それらのために種々の支援を組み合わせて支援を行う。具体的な支援として、特定の時間を療育活動と設定し、スケジュール通り行動することを学ぶ。また調理などの活動から、食品に触れ、好き嫌いを低減しつつ食を豊かにすることを図る。身の回りの整容を学べるように、片付けや手洗いなどを習慣づけられるよう支援を行う。		
	運動・感覚	身体の運動機能を強化する事によって、日常生活を拡充することを目的として支援を行う。具体的な支援として遊具（バランスボール、トランポリン、すべり台、プレイジム等）を使用した遊びを通して、身体を大きく動かす粗大運動を向上させつつ、工作、調理から微細運動への支援を行う。		
	認知・行動	対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得を目指し、種々の支援方法を組み合わせて提供する。具体的な支援として集団で外出や活動を行い、外出や集団でのルールや行動を学び、その中から集団で過ごすため、情緒の安定を学べるよう、スタッフからの声掛けなどの支援を行う。また活動において成功体験だけではなく失敗体験も積ませることで、失敗に対して対応できるより柔軟なこころを身につけられるよう支援を行う。		
	言語 コミュニケーション	コミュニケーションの基礎的能力の向上を行い、結果として様々な状況に対応できるようコミュニケーション力を身につけられるよう支援を行う。具体的な支援として他の児童との関わりを持てるように活動は集団で行い、適切な言葉遣いやコミュニケーションを学べるよう、適宜スタッフの声掛けを行う。		
	人間関係 社会性	遊びを通じて社会性の発達を促し、仲間づくりと集団での参加を目指し支援を行う。具体的な支援として、種々の活動は集団で行い、他の児童とのコミュニケーションを取れるような環境を準備し、そのうえでスタッフが介入しながら、人間関係の取り方などを学べるようにする。また遊びの中にスタッフが適宜介入しながら、適切な人間関係が学べるよう支援を行う。		
家族支援		保護者様の子育てに関する悩みなどに関して、事業所での様子などの情報交換と、それらを踏まえたうえでの助言・相談を行う。	移行支援	ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備としての支援を行う。主にコミュニケーションへの支援を、集団での活動を通して支援をし、より多くの人と関わることが出来るよう支援を行う。
地域支援・地域連携		将来的に子どもたちが地域で生活する上で、より生きやすい社会を作ることを目標とした包括的な支援を行う。そのために医療機関、学校、行政等の専門機関との連携、個別のケース検討のための会議への出席等を適宜行う。	職員の質の向上	必要に応じて公的な外部研修に参加し、それらの内容を社内のスタッフに伝達する社内研修を併用しながら、スタッフの知識と技術の向上を図る。
主な行事等		季節の変わりを感じられるように、各季節に沿ったイベントを開催する。例として、クリスマス会、ハロウィン、すいか割り。		